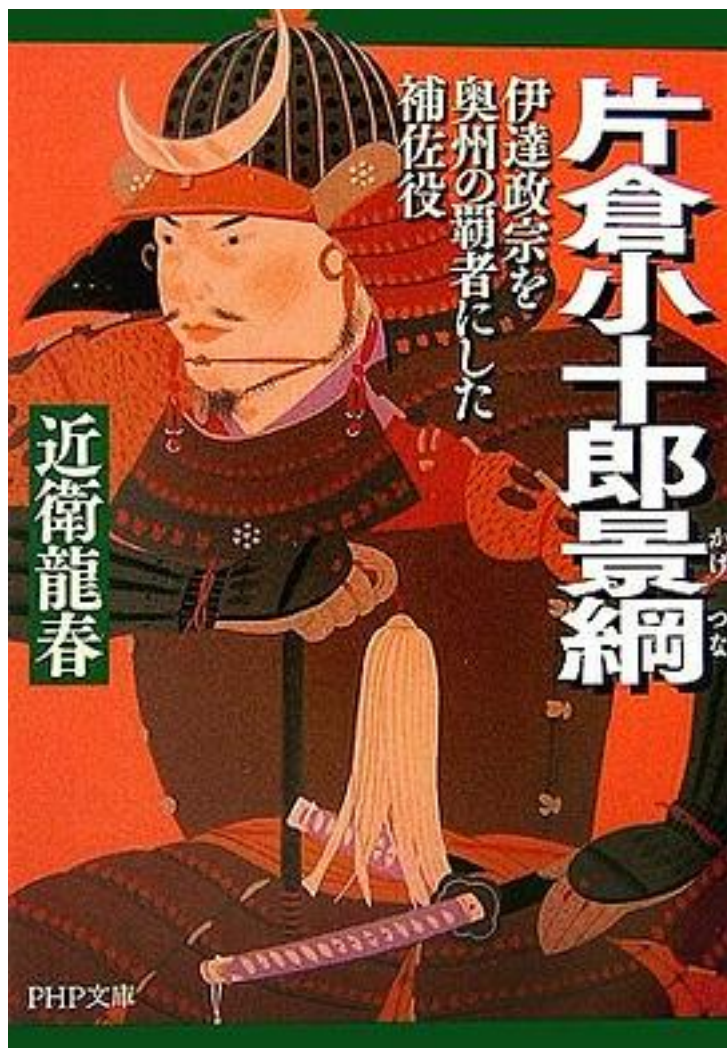


片倉小十郎景綱



[片倉小十郎景綱_下载链接1](#)

著者:近衛龍春

出版者:PHP研究所

出版时间:2007/06

装帧:文庫

isbn:9784569668567

伊達政宗が「梵天丸」と称した幼少時代から"傳役"として養育係に抜擢され、己の生涯のすべてを若き主君の成長に捧げた片倉小十郎景綱----

幼い政宗が疱瘡によって病み、飛び出た自分の右眼を抉り出すよう命じたとき、それに応じたのも景綱であった。これ以来、政宗の失った右眼となることを誓った景綱は、主君を支える軍師として、また一人の武将として政宗の奥州制覇に向けた戦場に立つ。

人取橋の合戦や窪田の戦い、摺上原の戦い、小田原参陣、朝鮮出兵、関ヶ原合戦といった伊達家の歴代の決戦場において、景綱は常に政宗の側にあって知勇を駆使し、「独眼竜のいるところ、必ず片倉小十郎の姿あり」と周囲に恐れられた。

政宗が奥州の覇者となった後は更に固い絆で結ばれ、天下人である秀吉や家康の引き抜きも頑として拒んだ。その姿は"忠臣の鑑"として謳われた。

文庫書き下ろし。

作者介绍:

目录:

[片倉小十郎景綱 下载链接1](#)

标签

武士

日本戦國

戦国時代

戦国

◇日文原版书

S 传记

评论

[片倉小十郎景綱 下载链接1](#)

书评

[片倉小十郎景綱 下载链接1](#)